

第32回少年少女のためのフェンシング競技会

2024ひろしま平和カップ

開催要項

主 催	広島県フェンシング協会
主 管	福山市フェンシング協会
後 援	広島県（予定）
	福山市教育委員会（予定）
	（公財）広島県スポーツ協会（予定）
	（公財）福山市スポーツ協会（予定）
	（公財）広島県スポーツ振興財団（予定）

1. 期 日

1日目：令和6年4月6日（土）

<午後>

競技＝中学校（男子・女子）の部

プール戦 及び エリミナションディレクト

受 付 12：00～12：20

最終コール 12：20

競 技 13：00～16：50

表彰式 16：50～17：00

2日目：令和6年4月7日（日）

<午前>

競技＝小学校5・6年（男子・女子）の部、幼年の部

プール戦 及び エリミナションディレクト

受 付 8：00～ 8：20

最終コール 8：20

競 技 9：00～11：50

表彰式 11：50～12：00

<午後>

競技＝小学校1・2年（男子・女子）の部、小学校3・4年（男子・女子）の部

プール戦 及び エリミナションディレクト

受 付 12：00～12：20

最終コール 12：20

競 技 13：00～15：50

表彰式 15：50～16：00

※タイムスケジュール・試合方法は参加者数によって変更となる場合があります。

2. 会 場 エフピコアリーナふくやま （広島県福山市千代田町1丁目1番2号）

メインアリーナ：10ピスト サブアリーナ：練習場

3. 競技種目 フルーレ個人戦

4. 参加資格

次の①～③をすべて満たす者。

① 令和6年4月6日現在で満3歳～中学3年生である者。

② 保護者及び各県フェンシング協会の承諾を得た者。

③ 本要項後述の注意事項をはじめ、大会参加に係る注意事項を遵守できる者。

なお、参加種別については、令和6年度の新学年で該当する部に出場すること。

例：令和6年4月に小学校5年生になる選手が小学校3・4年の部に出場することはできない。

5. 参加申込

①申込方法 下記URL又はQRコードより申し込みファイルをダウンロードし、



必要事項を入力の上、メール送信すること。

【注意事項】参加申込は必ずチーム単位で行ってください。

(同一チームから複数回参加申込のあったときは別チームとして取り扱います)

URL:<https://sites.google.com/view/fencing-hiroshima>

②メール送信先 fencing.hiroshima@gmail.com

③申込期間 令和6年2月1日(木)～令和6年2月29日(木)

6. 参加費 参加者(選手)1名につき 5,000円

申込者は、参加申込と同時に(又は申込から7日以内)に下記の方法により支払うこと。

【振込口座】 中国銀行福山東支店(店番:321) 普通預金
口座番号:1224571
口座名義人:広島県フェンシング協会会長 佐藤 卓己(サトウ タクミ)

【注意事項】

- ・申し込みファイルに入力した申込責任者の名前で振り込むこと。
- ・チームごとに参加者数分をまとめて振り込むこと。
- ・振込手数料は参加者の負担とする。
- ・受領した参加費は、理由の如何を問わず返金はいりません。
- ・参加申込等で知り得た参加者の個人情報、他に一切使用しません。

7. 試合方法

プール戦 及び エリミナシオンディレクトの混合方式とする。

(1) プール戦(1回戦)について 3分間(実動)5本勝負

試合は、トウッシュを5本先取したとき、または有効な試合時間が3分経過したときに終了(試合終了時点でトウッシュをより多く取っている選手が勝者)とする。

試合終了時点で同点の場合は、優先権決定のための抽選の後、1分間を限度として1本勝負を行い、この間に勝者が決まらないときは、優先権を有する選手が勝者とする。

(2) 1回戦における順位決定方法

- A 勝率の高い方を上位とする。
- B Aが同点の場合、指数(TD-TR)の高い方を上位とする。
- C Bにおいても同点の場合、指数(TD)の高い方を上位とする。
- D 上記A～Cいずれにおいても同点の場合は、DTが順位を決定する。

(3) エリミナシオンディレクトにおける順位決定方法について

3分間(実動)5本勝負

中学校の部の準決勝 及び 決勝においては3分間(実動)2セット 10本勝負

(4) 組合せ・抽選は主催者において実施し、インターネット上で発表する。

8. 表彰

カテゴリごとに1位～3位を表彰する。 ※3位決定戦は行わない。

9. 安全管理

参加者は安全管理について、特に留意して出場すること。

- (1) 各選手には主催者が保険をかける。
- (2) 各選手はできるだけ各チームでスポーツ傷害保険等の保険にも加入すること。
- (3) 各チームで用具については、十分に点検し危険防止には特に注意すること。

10. 武器用具装備

(1) F・I・E 競技規則第1編第4章選手の用具：選手は、自己責任のもと、またリスクや危険を理解した上で、武器を装備し、用具を装着し、ユニフォーム等を着用してフェンシングを行う。「選手は、自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない。」ことを理解して試合に臨むこと。

(2) 用具については、2010年6月13日付け「競技における事故防止・安全管理について」及び2015年1月8日付け「マスクの安全基準改定について」を適用する。

- 1600N マスクを推奨する。ただし、**350N マスクも使用可**。二重ベルト付きマスクを推奨する。メタルビブ付きは中学校の部について義務付ける。小学校以下は対象外とする。
- 胸部保護については、**350N 以上の半袖付プロテクター**を着用する。
ただし、FIE 公認マーク付き 800N のものを推奨する。
- **350N 以上のユニフォーム**を着用する。
- 小学校3・4年以下の選手は**3号剣以下**を使用すること。
- 小学校5・6年以上の選手は**5号剣以下**を使用すること。
ブレードはFIE 公認でなくても使用できる。
- ボディーコードは透明プラグでなくても使用できる。
- 女子選手は、**プラスチック製チェストプロテクター**を着用することを推奨する。その際はソフトカバー付を推奨する。ただし、中学生女子については着用を義務付ける。
- 男子選手のチェストプロテクターは任意とするが、使用する場合はソフトカバー付とする。

(3) その他

- ① ストッキングは、白色の膝の出ない長めのものを使用すること。
- ② ゼッケンは、縦15cm、横20cmの白布に、上段に姓、下段に所属（男子は黒字、女子は赤字）を明瞭に見える大きさに書き、後ろ足大腿部に付けること。

(4) 用具検査

事前の用具検査は行わない。試合開始時に審判員がピスト上で選手のユニフォーム・プロテクター・マスク・グローブ等が安全基準に適合しているかを確認する。その際、劣化やほころび等があると認められた場合、選手は適正なものに交換しなければならない。

11. 注意事項

- (1) 大会当日の受付は参加チーム単位で行うため、各チーム代表者が当日の参加者名簿をまとめて提出すること。
- (2) **受付はコールを兼ねる。受付は受付時間内に確実に行うこと。最終コールにおいて、受付に現れないチームは棄権として扱う。**
- (3) 最終コールの結果、棄権がある場合は、予選プールの組み替えを行い、変更内容を試合開始までに掲示及びインターネット上で発表する。
- (4) 競技場内（メインアリーナ）への入場は監督者1名と選手のみ可とする。
ただし、予選プールについては選手のみ可とする。
※入場する監督者は受付時に発行する監督者用名札を着用した者に限る。
※保護者の競技場内への立入りは不可とする。**ただし、幼年の部 および 小学校1・2年の部に限り、監督者1名のほか保護者1名の入場を予選プールから可とする。**
- (5) 競技場内（メインアリーナ）での飲食は不可とする。ただし、蓋の付いた容器による飲料の持ち込みと水分補給については可とする。
- (6) メインアリーナと観覧席では上下足の履き替えを確実に行うこと。なお、アリーナ入口の下駄箱には限りがあるため、靴袋（下足用）を持参することを推奨する。
- (7) 感染症予防については、引き続き、来場者（選手・監督・保護者等）および大会関係者が、体調管理に十分に留意すること。

12. その他

- (1) 駐車場は、エフピコアリーナふくやま南側の「みらい創造（東）駐車場」（無料）を大会関係者用に確保する予定です。「エフピコアリーナふくやま」駐車場は有料です。
- (2) 駐車場内での事故については、当協会は一切責任を負わない。